

【2019年1月4日から消化器内科にて消化管出血の内視鏡的止血術を受けた患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

消化管出血に対する内視鏡的止血術における経口補水液 OS-1 ゼリー（オーエスワンゼリー）使用の有効性の検討

*1:経口補水液 OS-1 ゼリーは電解質と糖質の配合バランスを考慮した経口補水液で、軽度から中等度の脱水状態の方の水・電解質を補給・維持するのに適した病者用食品です。

【研究背景・目的】

消化管出血における止血術の第一選択は内視鏡的止血術であり、内視鏡的止血困難例では血管内治療、外科手術が考慮されます。患者さんへの侵襲という点からは内視鏡的止血術で完結するのが望ましく止血成功に導くための工夫が検討されてきました。出血量が多く出血点の同定が困難である場合、視野確保に難渋し処置時間が長くなるほどさらに視野確保が困難となり止血不成功となります。よって通常の内視鏡検査時、鉗子孔よりガスコン水という洗浄用の薬液を注入するのに加えて、視野確保困難な場合に経口補水液 OS-1 ゼリー（オーエスワンゼリー）を内視鏡の鉗子孔より術野に注入すると、ゼリーで満たされた空間が透明になり出血点の同定に有効であると報告されています。

本治療法はすでに国内に臨床導入されており、処置時間の短縮や止血成功例の成績が報告されています。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、2019年1月23日から2025年3月31日
- ・対象:2019年1月4日から2024年3月31日までに消化器内科へ入院された消化管出血の患者さんで内視鏡的止血術を施行し OS-1 ゼリー使用された方
 - ・取得情報:性別、年齢、基礎疾患、抗血栓薬、抗凝固薬の有無、内視鏡検査所見、止血成功、不成功、処置時間、出血点同定までの時間

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化（データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること）を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・ 診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20 円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 消化器内科 赤星 和也

研究分担者：久保川 賢、淀江 賢太郎、小副川 敬、長田 繁樹、坂井 佳世、
稲村 和紀、國木 康久、長友 周三郎、安倍 俊行、木村 勇祐、宮原 翔仁、
丸岡 諒平、佐藤 諒、梅北 慎也、山本 紀子、吉本 貴則、菅原 大輔

【問い合わせ先】

飯塚病院 消化器内科 梅北 慎也

〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町 3-83

TEL：0948-22-3800（代表）